

国際ロータリー第2720地区

2017～2018年度

# 公共イメージ・青少年奉仕部門 セミナー



ロータリー：  
変化をもたらす

---

《熊本会場》

- 日時 2017年7月8日(土)
- 会場 アスパル富合

《大分会場》

- 日時 2017年7月9日(日)
  - 会場 ホルトホール大分
- 

Rotary



国際ロータリー第2720地区  
公共イメージ・青少年奉仕部門セミナープログラム

日時：2017年7月8日（土）

場所：アスバル富合



総合司会 井上 邦 広

13:00 開 式  
点 鐘  
国家斉唱  
ロータリーソング「奉仕の理想」

ガバナー 永 田 壮 一

13:05 部門長挨拶

公共イメージ部門長 三 村 彰 吾  
青少年奉仕部門長 河 野 誠 男

13:10 ガバナー挨拶

ガバナー 永 田 壮 一

以下 青少年奉仕部門セミナー

部門司会 安 達 玄 一

13:15 「全ての青少年プログラムに参加して」 別府北 RAC・ROTEX・国際 RYLA 渡 辺 彩 加

13:45 ローターアクト次年度の活動計画 2017-18 年度地区 RAC 代表 太 田 省 吾

13:50 青少年奉仕に関する危機管理について 青少年奉仕部門長 河 野 誠 男

14:10 各委員会からのお知らせ 青少年奉仕委員会 玉 田 龍 一 郎

14:20 質疑応答および評価書記入

14:30 休 憩

以下公共イメージ部門セミナー

部門司会 住 永 栄 一 郎

14:40 公共イメージ向上委員会 公共イメージ委員会委員長 三 村 彰 吾

15:10 IT 研修委員会 IT 研修委員長 森 川 治 雄

15:40 質疑応答および評価書記入

15:50 講 評 公共イメージ部門アドバイザー 片 山 勇

16:00 点 鐘

ガバナー 永 田 壮 一

国際ロータリー第2720地区  
公共イメージ・青少年奉仕部門セミナープログラム

日時：2017年7月9日（日）

場所：ホルトホール大分



総合司会 井上 邦 広

10:00 開 式		
点 鐘		ガバナー 永 田 壮 一
国家斉唱		
ロータリーソング「奉仕の理想」		
10:05 部門長挨拶	公共イメージ部門長	三 村 彰 吾
	青少年奉仕部門長	河 野 誠 男
10:10 ガバナー挨拶	ガバナー	永 田 壮 一
以下 青少年奉仕部門セミナー	部門司会	川 上 哲 也
10:15 「全ての青少年プログラムに参加して」	別府北 RAC・ROTEX・国際 RYLA	渡 辺 彩 加
10:45 ローターアクト次年度の活動計画	2017-18 年度地区 RAC 元代表	吉 野 孝 太 郎
10:50 青少年奉仕に関する危機管理について	青少年奉仕部門長	河 野 誠 男
11:10 各委員会からのお知らせ	青少年奉仕委員会	玉 田 龍 一 郎
11:20 質疑応答および評価書記入		
11:30 休 憩		
以下公共イメージ部門セミナー	部門司会	住 永 栄 一 郎
11:40 公共イメージ向上委員会	公共イメージ委員会委員長	三 村 彰 吾
12:10 IT 研修委員会	IT 研修委員長	森 川 治 雄
12:40 質疑応答および評価書記入		
12:50 講 評	青少年奉仕部門アドバイザー	中 野 裕 貴
13:00 点 鐘	ガバナー	永 田 壮 一

# 公共イメージ・青少年奉仕部門合同セミナーに寄せて

国際ロータリー第2720地区ガバナー 永田 壮一

この度、公共イメージ部門・青少年奉仕部門の合同セミナーが熊本・大分の2会場で開催されますことにお慶び申し上げます。

2017年～2018年度の初めての合同部門セミナーでもあり、公共イメージ、青少年奉仕部門は地区の重要な部門です。このセミナーが多くの人々の理解と知識を深め地区の発展に寄与する事を期待して止みません。

ロータリーの公共イメージ向上は、ロータリーが世界中の地域社会をより良くし、信頼できる団体であるという社会的理解を深める事で、ロータリーへの関心を高め、引いてはロータリアンの誇りとやる気を惹起することだと思います。地区内の各クラブで行なっている様々な社会奉仕活動を地域社会の人々に知ってもらう事も重要な公共イメージ作りとなるでしょう。また、情報化社会の中で様々なICTを利用したプロパガンダも有用です。ロータリアンもこうした情報化時代に適応し活用しなければなりません。RIもそのためのツール、マイロータリーの活用を推奨しています。しかしながら当2720地区はまだ20%以下の登録しかありません。今年度多くのロータリアンがマイロータリーを活用できるように公共イメージ部門には頑張ってくださいと思っています。

また青少年奉仕部門の各委員会【インターアクト、ローターアクト、青少年交換、指導者育成プログラム (RYLA)】はロータリー章典で定められた国際ロータリーの常設プログラムとなっています。12歳から30歳までの若者たちにロータリーの精神を知ってもらい、未来の地域社会や国際社会のリーダーとしての資質を磨いてもらう機会と場所を提供します。2年前、青少年交換で台湾・高雄へ短期交換で訪台した女子高校生は、その交換留学を機に将来の目標を決定し、外国での仕事を目標に進学し勉学に励んでいるとのこと。若者たちの夢を実現し、また実現へ向けての機会を提供するロータリーをこれほど誇らしく思ったことはありません。

公共イメージ部門・三村彰吾部門長、青少年奉仕部門・河野誠男部門長の下二つの部門が互いを補完しつつ合同セミナーを開催され、大きな成果を挙げられます事を心より祈念致します。

最後に、準備に当たられました各部門の委員の皆様には心から感謝申し上げます。

## 青少年奉仕部門 「全ての青少年プログラムに参加して」

別府北 RAC・ROTEX・国際 RYLA 渡辺 彩加

### 略 歴

2010 - 2011 年度 ロータリー青少年交換学生 (9560 地区 オーストラリア交換留学)

スポンサークラブ：名古屋大須 RC

ホストクラブ：Rotary club of Port of Mackay

2011 年 - 愛知青少年交換学友会 (ROTEX) 所属

2012 - 2013 年度 愛知青少年交換学友会 (ROTEX) 会計

2011 - 2013 年度 名古屋インターアクト会長

2014 年 3 月 2720 地区 RYLA セミナー受講

2014 年 - RYLA 学友会 Rainbow Corp 所属

2014 年 - 別府北ローターアクトクラブ 所属

2015 年 3 月 国際 RYLA(スリランカ) 参加

2720 地区 RYLA セミナー ヤングカウンセラーとして参加

2015 年 8 月 APRRC インドネシア 参加

2015 - 2016 年度 別府北ローターアクト 幹事

2016 年 3 月 2720 地区 RYLA セミナー ヤングカウンセラーとして参加

2016 年 6 月 Young Leaders Summit (国際 RYLA) (韓国) 参加

2016 - 2017、2017 - 2018 National Representative of Japan Rotaract

# 青少年奉仕部門 青少年交換委員会

## 青少年交換委員会

委員長 井上 邦広 (大分キャピタル)

副委員長 穂山ジョニー (本渡)

委員

東 政信 (大分中央)・山田晃久 (八代東)

馬メ昌美 (別 府)・園田修司 (熊本南)

前田信治 (大分中央)・岡崎利昭 (熊本城東)

### <活動計画>

1. 短期青少年交換事業  
RID3095 および 9675 オーストラリア地区との短期交換を実施する。  
台湾・タイほか各地区の情報を収集し各クラブに提供する。
2. 長期青少年交換事業  
オーストラリア・台湾・タイほか各地区の情報を収集し各クラブに提供する。  
2018年7月実施予定で希望学生を募集しオリエンテーリングを行う。
3. 国内や九州地区の青少年交換委員会と共同イベントの実施や参加、また危機管理の対応策など情報交換する。
4. インターアクト国際交流事業・青少年旅行の支援を行う

### <活動状況>

1. 短期青少年交換事業  
7/8 (土) RID9790 オーストラリアへ女子学生1名派遣、今年11月に交換学生来日予定  
現在3名の女子高校2年生が派遣先からの返答待ち  
2018～2019年度派遣希望学生の募集開始
2. 長期青少年交換事業  
2018～2019年度派遣希望学生の募集中  
長期交換実施のための委員会勉強会および説明会の実施
3. 全国他地区との情報交換など  
7/2 (日) 日本青少年交換委員会全国会議に参加
4. 青少年国際交流支援  
8/3 (木)～8/6 (日) RID3490 台湾新北市へのインターアクト海外研修を支援
5. その他  
インバウンドの受入先 (ホームステイ・学校など) 情報の整理  
クラブ・IAC・RACへの卓話などの検討

# 青少年奉仕部門 ローターアクト委員会

ローターアクト委員長 安達 玄一

R.I.D2720 RA新5年（2015-2020）戦略計画 ～2017-2018年度～

計画名	2015-2016	2016-2017	2017-2018	2018-2019	2019-2020
0.ロータリーファミリー絆強化計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>RA例会へのロータリアン参加推進運動</li> <li>家族清掃活動強化</li> <li>IA年次大会全登録</li> <li>RYLAへ積極的参加</li> <li>RCと合同協議会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>RCとの合同例会や合同事業の実施</li> <li>IA年次大会での活動報告等で呼びかけ</li> <li>RYLAのプラン提案</li> <li>提唱外RCでの卓話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>RYLAへ全クラブから参加者を出すプラン提案&amp;実施</li> <li>家族清掃等のアクト行事にIA参加呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>RYLA実施検討</li> <li>IAからACTへ入会呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム化、フィードバック</li> <li>継続性検討</li> </ul>
1.リーダー育成計画 (CLP)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新人研修会の実施</li> <li>一クラブ一行事例会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラブ間協力事業</li> <li>クラブ内研修会検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対外部向け事業検討</li> <li>クラブ内引継ぎ強化</li> <li>クラブ間協力事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラブ内引継ぎ継続</li> <li>対外部向け事業</li> <li>システム化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続性検討</li> </ul>
2.地区国際交流計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>APRRCへ積極的参加</li> <li>米山奨学生加入徹底</li> <li>海外研修財源検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外研修実施検討</li> <li>地区国際奉仕委員設置検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各クラブ国際奉仕委員会と連携し、国際奉仕プロジェクト達成のための計画検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際奉仕プロジェクト実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム化、フィードバック</li> <li>継続性検討</li> </ul>
3.地区広報補完計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区新聞の発行媒体見直し</li> <li>IAやRYLA向けの広報媒体の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各クラブへの広報フォロー検討</li> <li>各クラブ広報担当の設置検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各クラブへの広報フォロー検討</li> <li>各クラブ広報担当の設置検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対外部向け広報検討及び実施</li> <li>システム化、フィードバック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続性検討</li> </ul>
4.会員増強 272計画	会員数 (大分75名 熊本90名) クラブ数 (大分6 熊本9)	会員数 (大分85名 熊本110名) クラブ数 (大分6 熊本9)	会員数 (大分100名熊本120名) クラブ数 (大分7 熊本10)	会員数 (大分110名熊本140名) クラブ数 (大分7 熊本11)	会員数 (大分120名熊本152名) クラブ数 (大分8 熊本11)

内部活動強化期間

対外活動強化期間

システム化、継続化

## 青少年奉仕部門 インターアクト委員会活動運営方針



### インターアクト委員会

委員長 川上 哲也 (大分中央)

副委員長 内田晴也 (八 代)

委員 藤見泰之 (熊本南)

堀本武司 (玉 名)

湯浅 総 (日 田)

1962年、ハロルド・T・トーマス RI 会長は「世界中の青少年がともに活動できる様な組織を」という理念を提唱しインターアクトクラブが発足した。インターアクトクラブは12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブであり、支援や指導を与えるロータリークラブが提唱して結成されるが、運営面でも経済的にも自立しており、ロータリーはその側面支援を行う。

### < インターアクトの目標 >

- 指導力と人間としての高潔さ
- 他者を助け、他者を尊重すること
- 個人の責任と、懸命に努力することの価値
- 国際理解と親善を推進すること

### < 地区の活動計画 >

◎インターアクトクラブ毎に温度差がある例会の実施方法・回数や、ロータリアンのインターアクターに対する関わり方を、2720地区として良い点を洗い出し、各クラブに徹底させることが本年を通した目標です。

1. 地区研修協議会……インターアクト提唱ロータリークラブとの協議  
期日：4月9日(日) 部門別協議会において
2. 会長幹事研修会……学校 IAC 会長、幹事、顧問教諭、ロータリアンの研修会  
熊本県側：6月17日(土) 男女共同参画センター (はあもにい)  
大分県側：6月24日(土) 豊泉荘  
別府市青山町 5-73
3. インターアクト年次大会(第33回)  
期日：7月29・30日(土・日)  
提唱 RC：中津ロータリークラブ  
ホスト高校：東九州龍谷高校
4. 短期国際交流事業……場所は未定ですが実施します。  
8月上旬に3泊4日の予定(旅行代理店：(株)ハート)
5. 九州4地区インターアクト連絡協議会……11月初旬(未定)  
九州4地区のインターアクト委員が会合を行います。

※ 2720地区インターアクト年次大会・次回予定

第33回……大分地区 大分舞鶴高校(提唱 RC：大分中央ロータリークラブ)

年次大会は熊本・大分交互開催の予定ですが大分県側の方がクラブ数が多いために、大分の連続開催になります。



## 青少年奉仕部門 R Y L A 委員会



### RYLA委員会

委員長 玉田 龍一郎 (大分中央)

副委員長 高宮 宏 (熊本南)

委員 佐藤憲幸 (大分城西)

松嶋宏平 (八代南)

三角雄介 (熊本南)

栗津正紀 (臼杵中央)

### RYLA (青少年指導者養成プログラム) とは…?

14歳から30歳までの若者を対象とする集中研修プログラムです。研修形式は様々ですが多くの場合セミナー、キャンプ、ワークショップ等の形で3日～10日の間で行われます。RYLAはロータリアンによる主導の下で実施されます。

参加申し込みは各クラブより推薦という形で行います。よって登録料に関してはクラブで負担することが原則です。青少年育成、次世代を担う若者の育成の為趣旨をご理解して頂いて、登録料の負担をお願いします。

### 「知情意トライアングルから学ぶリーダー論」

強だけでなく、温かさや相手を思いやる気持ち、行動力、思考力を兼ね備えた人間像はリーダーにとって必要不可欠な要素だと思います。そんな人間像を表す言葉で「知・情・意」があります。知は知識や知恵、情は人情情愛、意は意思意欲、いずれもリーダーには必要不可欠です。しかし、どれか一つでも強すぎたり弱すぎたりすると頑固になったり情に流されたりします。よって三つの言葉が均等(トライアングル)になることが重要です。知識は仕事、学校等で十分理解されているものと思います。今回は情、相手の人間性を見出し伸ばしていく力、意、自ら考え行動し、決断する力を念頭にセミナーを進めていきたいと思えます。

### 開催概要

・日 時……平成29年9月9日(土)～10日(日)(1泊2日)

・場 所……阿蘇YMCA 熊本県阿蘇市

・参加対象……18歳～30歳(若干前後OK)までの若者。

ロータリアンの会社の社員や知り合い(クラブより推薦)。ローターアクト。

参加人員40名程度。

・登録料……3,000円

・内 容……講師によるセミナー、ワークショップ、グループ発表、懇親会、

屋外活動(雨天の場合は屋内)

### 今後の予定

時期は未定ですが、今年度中に高校生を対象としたRYLAを実施します。危機管理の面を考えて、一日研修で予定します。

# 「公共イメージ部門 活動方針」

公共イメージ部門長 三村 彰吾 (熊本りんどう)

次年度の国際ロータリーの大きな2つの方針の1つは、公共イメージの向上です。

今年度までは、2720 地区では広報部門でしたが次年度からは公共イメージ部門に名前も変わり永田ガバナーエレクトの力の入れかたが伺えます。

## ・公共イメージ部門の役割は

ロータリーに関する情報を一般の人々に伝え、ロータリーのプログラムに対する理解・評価・支援を推進することにより、地区およびクラブの奉仕活動をより効果的に広報するための計画を立案・実行することです。

また、ロータリーに対する好意的なイメージの定着がロータリーにとって望ましい結果を生み出すことをロータリアンに広く認識していただけるよう推進することで、クラブが広報活動をより円滑に行えるよう支援することです。

## ・公共イメージ部門への永田ガバナーエレクトからの要望は

公共イメージ向上につながる奉仕プロジェクトを探し、マスメディアを通じて広報してください。

広報したプロジェクトを「ガバナー月信」や「ロータリーの友」で発表してください。

ロータリアンに My Rotary の登録を推進して下さい。現在、地区の登録は 20%程度です。次年度地区の登録目標は 50%とします。

セミナー、卓話等、機会を見つけて My Rotary を奨励して下さい。

以上のことを中心に、公共イメージ向上委員会と IT 研修委員会で行っていきます。

## 公共イメージ部門 公共イメージ向上委員会

公共イメージ部門長 三村 彰吾（熊本りんどう）

ロータリーのストーリーを人々に伝え、クラブの奉仕活動に対する認識と関心を高める計画を立て、実行します。効果的な広報により、地域のニーズに取り組む信頼できる団体としてのロータリーの存在感が高まります。クラブのイメージが向上すれば、積極的な活動への会員のモチベーションも高まり、入会希望者も増えるでしょう。

具体的には、

### ①大分・熊本のマスコミへ取材依頼をする

各マスコミにロータリー活動の情報を提供し、取材依頼を行い、ロータリーの活動内容や意義を広めていく。

セミナーでは、新聞社、テレビ局の連絡先を伝えると共に取材時にどういった内容を伝えるとより効果的か、などについてディスカッションする。

### ②地区ウェブサイトの充実

各クラブの会長、幹事、広報委員長に例会前に地区ウェブサイトを見て頂き情報を共有してもらうようにする。

最新情報を外部に対して、できるだけリアルタイムに発信するなど、地区ウェブサイトをより効果的に活用するために、ロータリアンに記事の投稿や編集などの具体的な運営方法を伝える。

### ③ロータリー誌およびロータリーの友活用促進

積極的に出稿しましょう。投稿することでいろいろな発見ができます。

# 公共イメージ部門 IT 研修委員会

IT 研修委員長 森川 治雄 (熊本西南)

## 1. 重点事項

「ロータリーの日標」が達成できる組織づくりのため、情報の有効活用が求められる時代となり、そのため IT 活用推進が望まれています。IT を道具として活用できるよう研修を行います。

(ア) MyRotary 登録目標 50%

- ① せっかく用意されている「道具」を使わないのは、もったいないです。  
「アカウント」は鍵・通行証です。鍵だけでは満足しないでください。
- ② クラブ役員（会長・幹事）業務のためには不可欠です。
- ③ 危機管理のためにも知識が必要です。

(イ) ロータリークラブセントラルの活用推進→RI 会長賞

- ① 「活動指標」に代わる、クラブ目標管理システムです。
- ② クラブメンバー・地区・RI で情報共有する世界規模のシステムです。
- ③ 世界中のロータリークラブがエントリーしている「RI 会長賞」に挑戦しませんか？

(ウ) SNS 等を通じた情報発信

- ① MyRotary コミュニティー以外にも、facebook などを使って国内外のロータリアンが交流しています。その仲間に参加しませんか？  
日本のロータリアン <https://www.facebook.com/groups/410723302292050/>  
2720 地区 <https://www.facebook.com/groups/1045542058817661/>
- ② Web サイトで例会を開催しているクラブもあります。Makeup を兼ねて訪問しませんか？  
2720Japan O.K. ロータリー E クラブ <https://ok2720eclub.jp/>

## 2. MyRotary 探索

まずは、国際ロータリーの Web サイト <https://www.rotary.org/>  
「ブランドリソースセンター」「ロータリークラブセントラル」

## 3. 委員会の活動内容

(ア) セミナー・グループ会長幹事会・IM 等の場を活用した啓蒙と学習会の開催

- ① まずは、会長・幹事が率先して利用を推進してください。
- ② 初心者向けの「勉強会」などの開催もご相談ください。

(イ) 地区研修協議会・クラブ管理部門合同セミナー等で管理者向け講習会の開催

- ① 業務オンライン化の要は「幹事」です。実務向けの講習を行います。
- ② MyRotary アカウント取得時のトラブル回避のために御協力ください。

(ウ) 卓話等御相談下さい。



<MEMO>

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

キリトリ線

2017-2018年度 第2720地区 公共イメージ・青少年奉仕部門セミナー

## 出席報告

2017年7月8日・9日

所属RC \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

上記会員は2017-2018年度 公共イメージ・青少年奉仕部門セミナーへ出席いたしました。

国際ロータリー第2720地区 地区幹事

井上 弘太郎

キリトリ線



◆発行日／2017年7月8日・9日

◆編集／2017～2018年度

公共イメージ部門 部門長 三村 彰吾

青少年奉仕部門 部門長 河野 誠男